

共振するか反発するか？

Resonance or Repellence?

2017.12.23 sat-2018.2.28 wed

会田誠展
The Riddle of Art: Takahashi Collection

開館時間=10:00~17:30 * 展示室への入室は17:00まで 休館日=毎週月曜日
(年末年始2017年12月29日[金]~2018年1月1日[月]は休館/2018年1月8日[月・祝]、2月12日[月・祝]は閉館、翌火曜休館)
観覧料=一般1,000円(800円)、70歳以上500円(400円)、大学生以下無料
*(1) 内は前売券20名以上の団体料金 * 観覧券、コップ飲みもあわせて買いたたけます * 印刷複製禁止 * 複製権者 市川静江美術家協会 高橋コレクション 高橋コレクショントラスト 高橋コレクショントラスト 高橋コレクショントラスト
主催=静岡県立美術館、静岡朝日テレビ 特別協力=高橋コレクショントラスト、高橋コレクショントラスト、高橋コレクショントラスト
企画協力=内田真由美、児島やよい/エヌ・アール・エー株式会社

静岡県立美術館
Shizuoka Prefectural Museum of Art

精神科医で、コレクターの高橋龍太郎氏が、これまでに収集した作品の点数は、約2500点に上ります。この展覧会では、高橋龍太郎氏の目を通して選ばれてきた、1990年代以降の日本の現代アートのエッセンスを、3つのキーワードの謎にそってご紹介します。複数のアーティストたちによって制作された作品を一堂に展示することにより、1990年代後半から現在までの、約四半世紀の間に、日本で生まれた表現の特徴が、おぼろげに浮き上がってくることでしょ。それとともに、この展覧会では、「日本の古美術と1990年代以降の日本の現代アートとは分かちがたく結びついている」との、高橋氏の考えに触発され、学芸員の目で選んだ静岡県立美術館コレクションを、同じ空間に並べて展示します。時代を超えて響き合う作品から、一見似たモチーフを表しながらも、時代と感性の違いによって、その意味が大きく異なる作品まで、解釈に広がりをもたせつつ、その関係性を探ります。二つのコレクションの組み合わせの妙をご堪能ください。

■「アートのなぞなぞ」高橋コレクション展 開催記念
対談＝高橋龍太郎氏 × 西尾康之 (出版作家)
日時＝12月23日 [土・祝] 14:00～ (13:30 開場)
会場＝当館講堂
定員＝250名 (申込不要、無料)

■アーティストトーク
出演＝鴻池朋子氏 (出版作家)
日時＝2月4日 [日] 14:00～
会場＝当館展示室
集合場所＝1階エントランスホール
(申込不要、要観覧料)



鴻池朋子《皮縋帳》2015
©Tomoko Konoike 高橋コレクション蔵

◆学芸員によるフロアレクチャー 当館学芸員が展示室にて解説を行います。
集合場所＝企画展第1展示室 (申込不要、要観覧料)
日時＝1月7日 [日]、2月12日 [月・振替休] いずれも14:00～

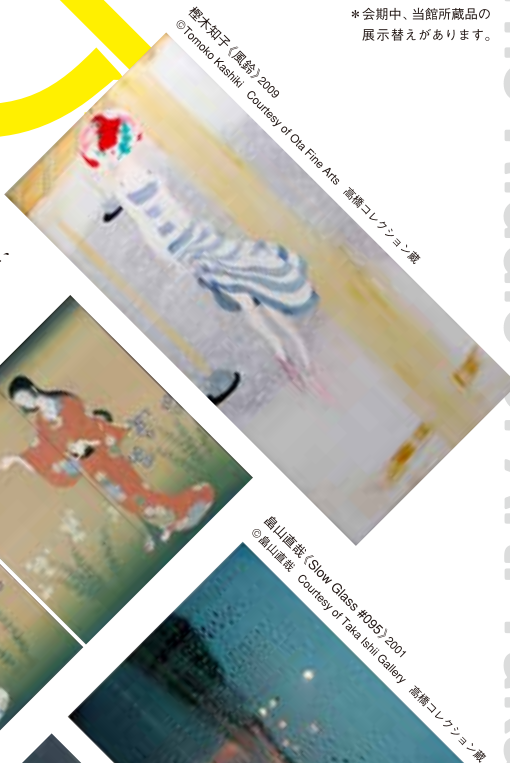
＜チケット販売所＞
前売り券は2017年12月22日 [金] まで販売 【前売・当日券】チケットびあ、サークルK・サンクス、セブンイレブン (Pコード共通: 768-694)、ローソンチケット、ミニストップ (Pコード共通: 42179)、セブンチケット、静岡県立美術館 【前売券のみ】大和文庫、戸田書店 (静岡本店・江尻台店)、谷島屋 (パルシェ店・マークイズ静岡店)、吉見書店 (竜南店)、大丸松坂屋友の会、静岡県庁本館1階売店、静岡市美術館ミュージアムショップ、グランシップ、JR草薙駅前一部店舗
●託児サービス (無料) 日曜日、祝日にご利用いただけます。＊詳細はお問い合わせください。

なぞ① 古くから日本の絵画に表されてきた、モチーフから、屏風絵や浮世絵まで、日本の美の伝統になぞらえた表現のことを言う。

なぞ② 一瞬のうちに消えていく、形のない脆く儚いものを、目の前に存在しないものに、思いを馳せる心象を映し出す表現を指す。

なぞ③ 子どもでもない、大人でもない、中間領域の少女を装ったメーデー、ダンスなど、アブノーマル、フィギュア、マンガやアニメ、少年の嗜好が息づく作品を形容する語。

静岡県立美術館
Shizuoka Prefectural Museum of Art



蛭川美花《風鈴》2009
©Tomoko Konoike 高橋コレクション蔵



中村大三郎《静謐》1991 (5月10日) 個人蔵
(展示期間: 1月30日～2月29日)



島山直哉《Slow Glass #093》2001
©島山直哉 高橋コレクション蔵

■美術館「アートのなぞなぞ」高橋コレクション展」を
楽しむために知っておきたい10のこと
講師＝川谷泰子 (当館上席学芸員)
日時＝1月8日 [月・祝] 14:00～15:30
会場＝当館講堂
定員＝30名程度 (申込不要、無料)



〒422-8002 静岡市駿河区谷田 53-2 Tel.054-263-5755 Fax.054-263-5767
ウェブサイト | <http://www.spmoa.shizuoka.shizuoka.jp>
お問合せ | 総務課 Tel.054-263-5755 | 学芸課 Tel.054-263-5857
テレフォン・サービス | Tel.054-262-3737